

News Release

2018年7月18日

ペットを失った悲しみから発症する「ペットロス症候群」を予防 家族同然のペットのお墓参りができる Web サービスを7月30日開始

～業界初「3年間の期限付き」で、ペットロスからの早期回復を支援～

訪問ペット火葬・ペット葬儀のあんどペット（所在地：東京都江戸川区、代表：松山高士）は、ペットを失った悲しみから、飼い主が、うつ病・不眠・情緒不安定、疲労や虚脱感・無気力、摂食障害などの症状を発症する「ペットロス症候群」を予防するため、インターネット上でペットのお墓参りができる「ペットWEB墓」（<http://webhaka.and-pet.com>）を7月30日にスタートします。サービス期間は3年間とし、業界で初めて「期間限定」にすることで、ペットロスからの早期克服を支援します。

大切なのは、供養するプロセスを通して現実を受容すること

全国の犬猫推計飼育数は1844万匹^{※1}と、15歳未満の子どもの数1553万人^{※2}よりも多い日本。ペットに対する考え方も「家族同然」と考える人が増えてきました。そんな中、ペットを失った悲しみから、うつ病・不眠・情緒不安定、疲労や虚脱感・無気力、摂食障害などの症状を発症する「ペットロス症候群」が問題となっています。

ペットロス症候群の予防・克服には、人間と同様に葬礼、墓参り、法要などのセレモニーを通し、しっかりと供養することで、現実を「受容するプロセス」が望まれます。とはいえ、都市圏では、ペットの遺体を埋葬する場所がなく、あっても遠方で高齢のためお参りにいけないなど、きちんと供養することができない課題があります。そこで、実際のお墓がなくても「手を合わせて供養ができる」ペットWEB墓を開設しました。ペットロスの症状が落ち着くまでの期間は3ヶ月未満が半数とされていることから^{※3}、当社ではアカウント有効期限を3年間と設定。敢えて期間を設けることで、早期克服を支援していきます。

※1. 一般社団法人ペットフード協会「平成29年全国犬猫飼育実態調査」 ※2. 総務省発表2018年5月4日発表、同年4月1日現在の数 ※アイペット損害保険株式会社調べ、2017年8月18日発行の同社リリース

いつでもどこでも手を合わせられる

ペットWEB墓では、亡くなったペットの画像や名前などを入力するとインターネット上で墓を作成でき、ID・パスワードが発行されます。保存後はパスワードを入力するだけで、24時間365日いつでもどこでもアクセスできます。経済的な理由でお墓を持っていない方、ペットの最期をきちんと供養できず後悔している方などにご利用いただけます。

日本はまだ、ペットを失い悲しみに暮れていると「たかがペット」と言われてしまうなど、ペットロスが理解されにくい現状です。当社は今後もペットとの最期を家族と同様に大切に思い、納得できる形で過ごすことができるサービスの提供を目指しています。



WEB墓のイメージ写真。一周忌、二周忌、三周忌には命日を知らせるメールが届く

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

広報担当 松山 高士

〒134-0091 東京都江戸川区船堀 5-2-23 田中ビル 2階

ホームページ <http://and-pet.com/>

TEL : 03-6808-9697 (代) FAX : 03-6808-9698 メール : info@and-pet.com

参考資料

「アカデミックな視点から探るペットロスの実態と克服方法」
<http://pedge.jp/reports/academic-petloss/>

■会社概要

あんどペットは東京 23 区内出張費無料で、ご家族の大切なペットの火葬を承ります。
ご家族様のご都合にあわせて、お引き取り火葬と個別火葬、華やかな感謝個別葬のプランからお選びいただけます。

個別火葬プランではお立合い、ご収骨、ご返骨が可能です。

思い出の場所やご自宅で最後のお別れができる移動火葬車でお伺いいたします。

社名	あんどペット
代表	松山 高士
所在地	〒134-0091 東京都江戸川区船堀 5-2-23 田中ビル 2 階
設立	平成 30 年 5 月 1 日
事業内容	・訪問ペット火葬・ペット葬儀 ・メモリアルグッズの販売
従業員	4 名 (平成 30 年 6 月現在)